

三一四三番

かく恋こひむ ものと知しりせば 我わ妹子もこに 言こと問とは
ましを 今いまし悔くやしも

三一四四番

旅たびの夜よの 久ひさしくなれば さにつらふ 紐ひも解とき放さ
けず 恋こふるこのころ

三一四五番

我わ妹子もこし 我あを偲しのふらし 草くさ枕まくら 旅たびの丸まる寝ねに
下した紐ひも解とけぬ

三一四六番

草くさ枕まくら 旅たびの衣ころもの 紐ひも解とけて 思おもほゆるかも こ
の年としころは